

令和元年度上半期指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	本郷児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市青柳町5丁目24番地1		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	15,669,185円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄骨造平屋建 ◇敷地面積:1,468.33㎡ ◇延床面積:488.78㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書学習室兼集会室、おもちゃ図書館、事務室、駐車場		

●利用状況

		R01上半期	H30下半期	H30上半期	H29下半期	H29上半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	10,225	8,385	9,443	8,574	10,280
	移動児童館利用者数	288	485	246	360	307
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	※12(7)	15(11)	13(11)	14	13
	開館日数(単位:日)	155	151	151	151	157

※実施回数(施設未設置地区実施回数)

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画どおり実施 ②所長(常勤)、常勤職員2人(児童厚生員は所長を含め3人) ③児童センター便りを毎月発行し、担当エリアの小学校に配布。乳幼児用の便りを毎月と学期ごとの2種類発行。 館内に行事の案内板を作り掲示、児童センターと法人のホームページに掲載。移動児童館等の際に、便りを配布。 ④利用者アンケートの意見については、マニュアルに従い対応。アンケート結果は館内に掲示。
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①、④適切に実施 ②就労促進事業施設清掃班による清掃を週2回実施。 それ以外は職員が清掃を実施。おもちゃ等の消毒も定期的実施。 ③使用していない部屋の照明やエアコンの節電、エアコンの適正温度での使用を実施。節水の実施。リサイクルの活用。 ④おもちゃ病院のボランティアによる定期的なおもちゃの修繕。施設内の簡単な部品交換で修理可能な修繕は職員が実施。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	大規模な修理については指定管理者(本部)及び岐阜市に要望を提出。近隣に被害を及ぼすもの、利用者に影響があるものについては、すぐに対応。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、②、③マニュアルに沿って適切に実施 ②乳幼児対象「応急手当講習」を実施

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>【保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート】 令和元年7月2日～7月15日 保護者(一般来館・クラブ参加)にアンケート(無記名)を実施。 回答者数71人 【小・中・高校生用アンケート】 令和元年7月20日～8月10日 来館した児童・生徒にアンケート(無記名)を実施。 回答者数50人 小学:1年10人、2年8人、3年11人、4年6人、5年5人、6年5人、 中学:1年5人、2年0人、3年0人、高校:1年0人、2年0人、3年0人</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p><保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート> 【校区】明郷(17人) 島(12人) 徹明さくら(9人) 則武(8人) 本荘(4人) 鷺山(4人) 城西(2人) 早田(2人) 長森南(2人) その他(11人) 【年齢】10代(0%) 20代(5%) 30代(79%) 40代(16%) 50代以上(0%) 【利用頻度】初めて(16%) ほぼ毎日(0%) 週2～3回(12%) 週1回(49%) 2週間に1回(5%) 月1回(18%) その他(0%) 【来館相手】子(100%) 孫(0%) 友人(0%) その他(0%) 【子・孫の年齢】0才(33%) 1才(25%) 2才(42%) 3才以上(0%) 【来館方法】徒歩(12%) 自転車(2%) 自家用車(86%) 公共交通機関(0%) その他(0%) 【何で知った】ホームページ(33%) 広報紙・チラシ(0%) 学校(0%) 保育所・幼稚園(1%) 知人・友人(51%) ぎふし子育て応援アプリ(9%) ブログ・SNS等のソーシャルメディア(1%) その他(5%)</p> <p>【評価】 (あいさつ).....満足(95%)、ほぼ満足(4%)、普通(1%)、やや不満(0%)、不満(0%)、 無回答(0%) (言葉づかい).....満足(96%)、ほぼ満足(2%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%)、 無回答(0%) (利用者対応).....満足(89%)、ほぼ満足(7%)、普通(4%)、やや不満(0%)、不満(0%)、 無回答(0%) (利用しやすさ).....満足(70%)、ほぼ満足(21%)、普通(7%)、やや不満(2%)、不満(0%)、 無回答(0%) (整理整頓).....満足(80%)、ほぼ満足(16%)、普通(4%)、やや不満(0%)、不満(0%)、 無回答(0%) (清潔感).....満足(80%)、ほぼ満足(12%)、普通(8%)、やや不満(0%)、不満(0%)、 無回答(0%) (換気).....満足(73%)、ほぼ満足(15%)、普通(12%)、やや不満(0%)、不満(0%)、 無回答(0%)</p> <p>(小・中・高校生用アンケート) 【学校名】明郷小(38人) 中央中(5%) 岐阜小(4人) 徹明さくら小(3人) 【学年】小学:1年(20%)、2年(16%)、3年(22%)、4年(12%)、5年(10%)、6年(10%)、 中学:1年(10%)、2年(0%)、3年(0%)、高校:1年(0%)、2年(0%)、3年(0%) 【利用頻度】初めて(0%)、毎日(6%)、週4・5回(12%)、週2・3回(26%)、週1回(56%) 【来館相手】ひとり(18%)、友人(70%)、兄弟姉妹(8%)、父母(4%)、祖父母(0%)、 親戚(0%) 【来館方法】徒歩(20%)、自転車(64%)、自家用車(16%)、バス・電車(0%) 【好きな遊び】ボールあそび(60%)、バトミントン(15%)、卓球(11%)、ボードゲーム(9%)、 ぬりえ(5%)</p>
<p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p>	<p>・駐車場の台数が少ない、狭い。 →駐車場は他に確保できる場所がありません。運動場に駐車してください。 ・駐車場がいっぱいの時は、誘導をしてもらえるとありがたい。 →車の多いときは、こちらに停めてくださいと案内しています。職員が出遅れた時があり、申し訳なかったです。 ・仕事等で参加できない方が増え、少し寂しい時もありますが、参加される方を増やしていけるとにぎやかになり良いと思います。(親対象クラブの方より) →新年度にまた募集をします。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	A	A	A
		区分評価			A	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	A	A	A
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	A	A	A
		⑤利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	(A)	(A)	(A)
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		区分評価			A	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価			A	
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人的能力、人的能力を有していること	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		⑬リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価			A	
区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他の団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	A	A	A
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価			A	

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<p>□乳幼児親子対象事業について ・お父さんも参加できる「ぶどうひろば」を、前年度は期日を決めて実施していたが、利用者の多い時に随時実施した。 　パネルシアターや手遊びなどを行い、幼児親子に加え小学生も巻き込み、4回実施し、90人の参加があった。 ・1歳児登録制のクラブで、乳幼児対象の「応急手当講習」を実施した。AEDの使い方、消防士さんの実体験のお話などを聞かせてもらい、大変熱心に取り組むお母さん方の姿が見られた。 ・0歳児の「いちごひろば」は内容を検討し、前年度同期と比較して参加人数が急増した。</p> <p>□地域とのつながりについて ・毎年恒例の「児童センター夏祭り」に隣接の障がい者施設の方を招待し、かき氷を食べて頂き、大変喜ばれた。その後団体利用され(2回)、小学生とドッジボールを楽しんだり、職員によるパネルシアターを観ていただいたりした。 ・洪水時の避難計画作成(避難場所の変更)にあたり、岐阜市医師会看護学校に依頼をした。</p> <p>□移動児童館について ・長年お世話になっている、担当校区の親子サークルや、青少年市民会議主催の親子ふれあい教室に参加し、遊びを提供した。また、徹明さくら小学校の放課後児童クラブから初めて依頼があり、夏休みに実施した。</p> <p>□その他 ・園庭の花壇作りに力を入れ、季節の花や野菜を育てた。花を見て会話をする親子や、写真撮影をされる近所の方もいた。収穫した野菜を使い、行事を実施した。</p>
<p>前回までの意見を 踏まえた取組み状況</p>	<p>□保護者向けのアンケート調査により、施設のホームページによって情報を入手していることが分かったので、定期的な更新に加え、特別な事項があれば情報を提供した。(幼児クラブの募集、台風による休館など) □希望が多い、館内での食事を毎週、時間・場所限定で実施した。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>□職員は研修で学んだ事を他職員に伝達、共有し、自館の行事に反映できるようにする。 □下半期には、工事に伴い休館になる期間があるので、関係する機関との連絡を密にとる。また、館内の掲示やホームページ等で利用者への告知を確実にする。 □土曜日や日曜日はお父さんの利用が多いので、「ぶどうひろば」を随時実施していく。 □小学生の利用者増加を目指して、毎週の行事を工夫し、春休みには前年度まで実施していなかった「児童センター春まつり」を実施する予定である。</p>

●所管課の意見

<p>○児童センターの「おたより」を、担当地区の各小学校の全児童に毎月配布したほか、移動児童館において配布したり、母体法人や児童センターのホームページに掲載し、定期的な更新を行うなど児童センターの情報の提供に努めた。 ○父親も参加できる「ぶどうひろば」や1歳児登録クラブにおける乳幼児対象の「応急手当講習」など子育て世代の保護者の支援に繋がる事業を展開した。 ○移動児童館について、上半期12回開催し、年間目標数値の24回(平均月2回)に向け順調に実施されており、下半期も引き続き実施されたい。 ○「児童センター夏祭り」に隣接の障がい者施設の利用者を招待し、その後数回にわたり来館するなど、小学生と障がい者が触れ合う場を設け交流に努めた。 ○熱中症や度重なる台風への適正な対応によって、大きな事故が発生しなかったことを評価したい。また、今期は災害に対するマニュアル作成に尽力されたことにより、今後施設としての災害への認識や適応力の高まりに期待したい。 ○職員体制や経営状況については、問題なく運営が行われている。</p>

●指定管理者評価委員会の意見

<p>施設内の整理整頓だけでなく、園庭に花壇を作り季節の花や野菜を育てるなど、環境整備に務めたことを評価する。障がいのある方とのつながりも継続しており、今後も期待したい。 利用者からの意見や要望については、理由等も含めてわかりやすく回答してほしい。 管理運営は適正に行われており、良好と認められる。</p>
